

不良流出は検査員「ミス」が原因？

外観検査の「仕組み改善」で不良流出を根絶！ 外観品質の確保と外観検査の「正しい進め方」

日時 2026年1月21日(水)

10:00~17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市中区泉2-21-28

講師 坂田 慎一氏 SKGマネジメント 代表／技術士(経営工学部門)
坂田 直樹氏 パーソル(株) 取締役

受講料 46,200円(資料含む、消費税込)

受講効果

- 【1】検査員・限度見本・データ解析の観点から外観検査の曖昧さを排除する考え方が掴めます。
- 【2】識別力の高い検査員の見分け方や判定基準のズレを修正する手法が理解できます。
- 【3】限度見本・標準見本の設定法、限度見本がない場合の対応方法が学べます。
- 【4】外観検査における数量化やデータ解析の手法が習得でき、バラツキのない判定につながります。

プログラム

1. 外観検査の問題を明確にする

- 1) 外観検査の問題点をチェックする
 - ①作業員の問題
 - ②限度見本の問題
 - ③管理・体制の問題
- 2) 検査の目的と品質管理
- 3) 外観検査の問題点のまとめ

2. 外観検査の問題と対応策

- 1) 外観検査の特徴
- 2) 外観検査の曖昧さへの対応
 - ①パネル(検査員)の管理
 - ②限度見本・標準見本の管理
 - ③再現性の数量化とデータ解析
- 3) 外観不良への対応
- 4) 外観検査の問題と対策の検討

3. パネルの選び方と育て方

- 1) パネルはどんな人を選ぶべきか
- 2) 検査適性テストと活用ポイント
- 3) 識別力のあるパネルの選び方
- 4) パネルの訓練方法と日常管理
- 5) パネルの選び方と育て方のまとめ

4. 品質基準の設定と見本の管理

- 1) 段階見本の設定
- 2) 限度見本、標準見本の作り方
- 3) 効果的な限度見本の工夫
- 4) 品質基準の設定と見本の管理のまとめ

5. 外観検査の評価とデータ解析

- 1) 数量化のポイント
- 2) データ解析のやり方とポイント
- 3) 評価とデータ解析のまとめ

6. 検査管理と外観不良ゼロ活動

- 1) 検査計画を立てる
- 2) 外観不良ゼロへの取り組み方
- 3) 外観不良は全社的に対応する
- 4) 検査管理と外観不良ゼロ活動のまとめ

7. まとめ 質疑・応答

個別相談(希望の方のみ)

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ(<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>)または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.257087

